

第21回 化粧品包装セミナー

—パッケージ開発の進化と異業種との融合・加速—

日程：平成28年3月4日(金) 12:30 ~ 16:45

会場：スペースFS汐留

主催：公益社団法人日本包装技術協会

ご参加のお勧め

IT産業の進化、異業種とのコラボ(自動車・IT・AI技術の融合等)が進んでいます。
 そこで、今回の化粧品セミナーは『パッケージ開発の進化と異業種との融合・加速』と銘打ち開催致します。
 また、前回好評でした講演者の方々と当セミナー企画委員が参画する質問タイムを設け、皆様からの本講演に対する質問等にそれぞれの立場でお答えさせていただきます。
 モノを造る(企画開発)立場は一緒ですが、依頼する・それを受ける側のそれぞれの想いを聞くことができますと思います。
 是非、数多くの方々の本セミナーご参加をお待ちしております。

企画委員一同

プログラム

時 間	講 演 内 容	講 師
12:30 ▼ 13:25	『触動作センサーを活用した製品の「使いやすさ」評価と改善事例』 一般的に製品やパッケージのユーザビリティ評価は、観察者による行動観察と被験者による主観評価が中心だが、パッケージ開封やボトルの把持など指先を使った使用行動は細やかで一瞬の動きが多く、上記手法だけでは被験者間やテストサンプル間で違いを見つけれない場合がある。そこで、使用行動を時系列に数値化できる触動作センサー「HapLog」とオリジナル解析プログラムを活用し、製品使用時における指先の挙動データを取得。従来からの観察手法に組み合わせることで、「使いやすさ」に影響を与えている要因の特定とその状態を数値化・可視化することが可能となる。 本講演では「使いやすい」と感じるのはどのような状態なのか、データからわかった「使いやすさ」の仕組みと製品の改善事例について解説する。	大日本印刷株式会社 包装事業部 企画本部 リサーチ&プランニング戦略室 室長 安田 尚司 氏
13:35 ▼ 14:30	『3Dデータを活用した化粧品のパッケージデザイン』 KOSÉの3Dデータを活用したデザイン(モノづくり)は、2008年度に専門組織の設立と共に本格的に始まりました。3Dデータを活用する前後で我々のモノづくりは大きく変わりました。現在では、ほとんどの新製品が3Dデータを活用し、デザインしております。これにより、デザインの創造性の拡大はもとより、容器設計、販促活動と活用の幅が広がり、今後の更なる可能性を模索しております。 本講演では、3Dデータを活用したデザインワークを中心に、モノづくりの一連の流れを、事例を交えて紹介します。	株式会社コーセー 商品デザイン部 デザイン二課 スタイリングデザイナー 石井 敢歩 氏
14:40 ▼ 15:35	『シニア向けコンパクトケースの開発事例』 花王のメイクアップブランドであるオーブクチュールでは「キレイを引き出す具体策」をコンセプトに、お客様の「メイクが上手くできない」というメイクストレスを軽減させ、お客様自身に似合うキレイを再現する商品提案を行っています。これまで当ブランドでは30～40代のお客様に広く受け入れられていましたが、近年の50代以降の市場の活性化を受け、シニア層に向けた商品開発を新たにいたしました。50代以降になると、それまでの年代と異なり、加齢に伴う新たなメイクストレスが生じ、特に目元における悩みが増加することが分かりました。 本講演では、2015年3月に発売した「オーブクチュールブライトアップアイズ」の事例を元に、50代以降の方に向けてきれいな仕上がりを実現し、さらに使いやすさにこだわった容器・道具・箱の開発についてご紹介します。	花王株式会社 包装容器開発研究所 上野 知美 氏
15:45 ▼ 16:45	『質問タイム』 回答者：講演者・セミナー企画委員 化粧品パッケージについて事前に参加者の皆様に質問用紙を配布し質問を受け付けます。 上記講演に関する質問と併せて、講演者と本セミナー企画委員にそれぞれの立場でお応え頂きます。	

化粧品包装セミナー企画委員

*本催しは各企業から代表された企画委員によりプログラムを編成しております

主査 住瀬 雅広 氏 株式会社DSC 代表取締役社長
 木本 喜久 氏 株式会社資生堂 化粧品開発センター 外装開発グループ 副主幹研究員
 直井 正宏 氏 株式会社コーセー 商品デザイン部 設計課 主任専門職
 鈴木 智晴 氏 株式会社ポーラ デザイン研究室
 岡 政弘 氏 花王株式会社 包装容器開発研究所 グループリーダー



講師のご紹介

安田 尚司 氏

大日本印刷株式会社 包装事業部 企画本部
リサーチ&プランニング戦略室 室長

【ご略歴】

1990年 大日本印刷株式会社入社
日用品や食品、飲料メーカー商品のパッケージディレクションや消費者調査など、マーケティング業務に携わる。
2014年 グループ会社の株式会社DNPフィールドアイ 代表取締役役に兼務で就任。
商品・サービスに対するヒトの行動・心理を科学的に分析するコンサルティングを展開中。

石井 敢歩 氏

株式会社コーセー 商品デザイン部
デザイン二課 スタイリングデザイナー

【ご略歴】

2006年 株式会社コーセー 商品デザイン部デザイン室 入社
2008年より3DCADによるスタイリングデザインを中心とした業務に携わる。

上野 知美 氏

花王株式会社 包装容器開発研究所

【ご略歴】

2013年4月 花王株式会社入社
化粧品容器開発に携わる。



講演要領

日 時：平成28年3月4日（金） 12:30 ～ 16:45

会 場：「スペースFS汐留」

東京都港区東新橋1-1-16 汐留FSビル3F

参加費：会員16,200円（消費税・テキスト代含む）

*同時に3名以上でお申込みの場合には、
割引価格として1名12,960円（消費税・テキスト代含む）
一般19,440円（消費税・テキスト代含む）

定 員：120名



お申込み方法

■本紙申込書に必要事項を全てご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
協会ホームページからお申込みできます。

*協会ホームページ：<http://www.jpi.or.jp>にてホームページを検索し、各種・催事から「第21回化粧品包装セミナー」を開いて下さい。ページ末の申込みフォームに必要事項をご記入して送信下さい。

■申込みされた方には、後日参加証と請求書をお送りします。

■当日、ご都合が悪くなった場合、代理の方の出席は差し支えありません。
（受付にて名刺をご提出いただきます）



お問合せ並びに申込み先

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当：竹内
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

【個人情報の取り扱いについて】

1. 個人情報は「第21回化粧品包装セミナー」の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当会が主催・実施する各事業におけるサービスの提供や事業のご案内のために利用させていただきます。
2. 参加申込みによりご提供いただいた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

会場案内図

■会 場：「スペースFS汐留」
東京都港区東新橋1-1-16 汐留FSビル3F

■アクセス：JR新橋駅 汐留口 徒歩3分
地下鉄 東京メトロ銀座線 新橋駅 2番出口 徒歩3分
都営浅草線 新橋駅 汐留1番出口 徒歩1分
都営大江戸線 汐留駅 徒歩4分
ゆりかもめ 新橋駅 徒歩1分



*ホール入り口は、建物正面右側の専用階段を上って下さい

第21回化粧品包装セミナー(3月4日開催)参加申込書

公益社団法人日本包装技術協会 化粧品包装セミナー係 担当：竹内 FAX.03(3543)8970 No

会社名						JPI会員 ・ 一般 （どちらかに○を付けて下さい）
所在地	(〒)					
電 話				FAX		
参加者名			所属役職			e-mail
			所属役職			e-mail
			所属役職			e-mail